

2018年4月 SLA イノベーション WG 活動報告

2018年5月2日

日本クラウドセキュリティアライアンス (CSA ジャパン)

有田 仁

1. WG アウトプットに関する活動

- ・ **WG ミーティング実施**
日時：2018年4月24日（火）18：30～20：00
場所：デロイトトーマツリスクサービス 大阪営業所
- ・ 2018年5月公開予定アウトプット「クラウド SLA の共通参照モデル／CSP 評価モデル解説とデジタルヘルス分野事例の考察」
- ・ EU 研究フレームワーク **Horizon 2020／SLA-Ready／CRM** ドキュメント（下記リンク）に基づき、以下大きく2つの柱立てとする。①第6章（クラスタリング手法の適用）、第7章（スコアによる細分評価）における CSP 比較評価モデルの解説、②GDPR 施行下の特定分野事例（デジタルヘルス、ライフサイエンス）における、SME（中小企業、SaaS スタートアップなど）によるクラウド SLA 締結上の留意点。
http://www.sla-ready.eu/sites/default/files/d2.4_a-common-reference-model-to-describe-promote-and-support-the-uptake-of-slas-final-report_vfinal.pdf
- ・ 本成果物は、昨年5月WG公開の「クラウド SLA の共通参照モデル－ユースケース解説と SME 向け活用法－」を受け、その第二部／応用編としての位置付け。またクラウド SLA の30要件や23事例の加筆補正も行う。
- ・ **SLA-Ready Web** ページ上の **Repository**（下記リンク）を参照し、定量的な CSP 比較評価や、サービス性能、サービス信頼性、データ管理、セキュリティ、個人データ保護等に関する SLO レベルでのアプローチとする。
<http://www.sla-ready.eu/sla-repository>

2. WG 活動基盤拡充に向けた活動

- ・ 特になし

以上